



- 近鉄けいはんな線 学研北生駒駅下車 奈良交通バス「高山サイエスタウン」行で約8分
- 近鉄京都線 高の原駅下車 奈良交通バス「高山サイエスタウン」行で約25分
- 近鉄奈良線 学園前駅下車 奈良交通バス「高山サイエスタウン」行で約25分

NARA INSTITUTE of SCIENCE and TECHNOLOGY
奈良先端科学技術大学院大学

〒630-0192 奈良県生駒市高山町8916番地の5 奈良先端科学技術大学院大学 教育支援課
 電話/0743 (72) 5083・5084 FAX/0743 (72) 5014
 メールアドレス/exam@ad.naist.jp ホームページ/http://www.naist.jp/

保護者の方への大学案内

CAMPUS GUIDE FOR GUARDIANS



無限の可能性、ここが最先端 — Outgrow your limits —



国立大学法人
奈良先端科学技術大学院大学
 NARA INSTITUTE of SCIENCE and TECHNOLOGY



世界に飛躍するための 最高の教育研究環境

学 長 横矢 直和

奈良先端大は、平成25年度に世界水準の優れた研究活動を行う大学群の増強を目的とした文部科学省「研究大学強化促進事業」の支援対象に選定されるとともに、平成26年度には、大学の国際競争力向上と多様な場でグローバルに活躍できる人材の育成を目指す文部科学省「スーパーグローバル大学創成支援事業」の支援対象にも選ばれ、世界に飛躍するための教育研究環境の構築に取り組んでいます。

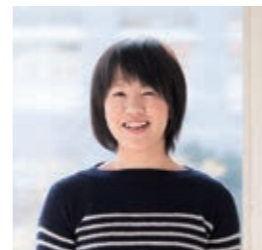
科学技術は大きな変革の時代を迎えています。科学技術の急激な変化は人間と社会に大きな影響を与え、今存在している職業の多くがなくなり、新しい職業が現れると言われています。このような時代を生き抜くためには、1つの分野の知識やスキルに固執するのではなく、その分野で修得した方法論を他の分野に適用して新しい分野に挑戦する能力が求められます。

本学は、平成30年度から、融合領域の教育プログラムを強化するために、現在の3研究科から1研究科体制への移行を計画しています。これによって新しい分野の開拓に挑戦する機会を提供できると考えています。

新たな可能性への挑戦

在学学生VOICE 進学のカキカケ

Information
Science



情報科学研究科
博士前期課程2年
大阪大学基礎工学部
システム科学科機械科学コース卒業
塩竈 実さん

質の高い研究環境に満足しています。

人体に関する研究がしくて進学。センサを用いてランニング時の足部の一連の動作を研究しています。シューズ1足あればできるランニングを多くの人々が楽しめるよう、ケガ予防などに役立つシューズを開発したいと思っています。

Biological
Sciences



バイオサイエンス研究科
博士前期課程2年
大阪工業大学工学部
生命工学科卒業
山内 理紗子さん

充実した研究生活に憧れました。

バイオ塾(バイオサイエンス研究科の研究室体験)に参加し、先輩方の「充実している」という話にひかれました。設備が整っていて、この機械がないからこの実験ができないということがありません。他研究科の人とも仲良くでき、交友の輪が広がっています。

Materials
Science



物質創成科学研究科
博士前期課程2年
名古屋大学工学部
化学・生物工学科卒業
久野 純平さん

探究心が尽きるまで研究し続けたい。

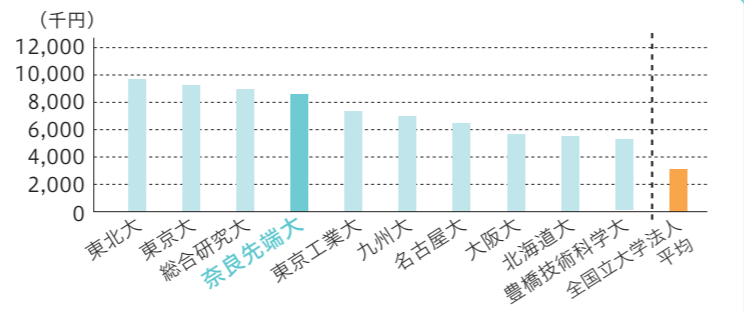
大学とは違う新しい分野に飛び込み、自分が今まで知らなかっただけで、こんなに面白い物質や現象があるんだと感動しました。「この先を見たい」という思いが尽きるまで研究したいです。家族の「好きにやれよ」のひと言が、精神的に大きなサポートになりました。

充実した研究・教育を実現

学生を支える研究環境

教員一人当たり研究経費 (平成27年度)

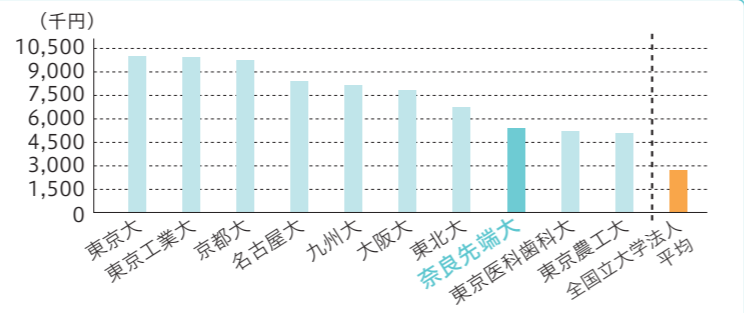
本学の教員一人当たりの研究経費は、全国平均2,909千円を大きく上回り、全国立大学法人の中で4位の水準にあります。これは本学が非常に高い水準で研究経費へ投資していることが表れています。



財務報告書 Financial Report 2016より

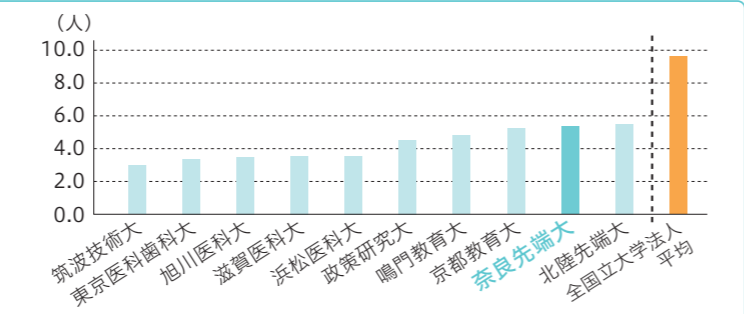
教員一人当たり外部資金額 (平成27年度)

本学の教員一人当たりの外部資金額（企業からの受託研究費、寄附金など）は、全国平均2,876千円を大きく上回り、全国立大学法人の中で8位の水準にあります。これは、本学が国内有力大学と匹敵する研究力を有していることを表しています。



教員一人当たり学生数 (平成27年度)

本学の教員一人当たりの学生数は、全国平均9.7人の半数程度となっており、全国立大学法人の中で9位の水準となっています。これは、本学においてよりきめ細かな教育研究指導環境が整っていることを表しています。



学生支援 学業・研究はもちろん、経済支援も充実

ティーチング・アシスタント(TA)制度の実施

将来、教育者となる意欲と優れた能力を持つ学生に、教育者としてのトレーニングの機会を提供するため、TA制度を設けています。博士前期課程2年次以上の学生を対象として、教育支援業務に従事させ、指導・教育方法を学ぶことを積極的に推進しています。

平成27年度採用実績

167名採用
待遇/年間6~363時間(時給1,234~1,476円)

※担当時間数・時給については、課程・在籍研究科により変わります。

リサーチ・アシスタント(RA)制度の実施

将来、研究者となる意欲と優れた能力を持つ学生に、研究者としての研究遂行能力の育成を図るため、RA制度を設けています。主に博士後期課程の学生を対象として、本学が実施する研究プロジェクト等の推進業務に従事させ、研究活動の効果的推進及び研究体制を充実強化しています。

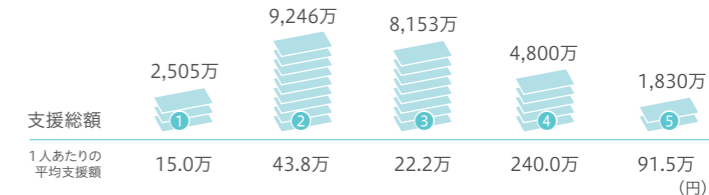
平成27年度採用実績

211名採用
一般的待遇/年間3~1,007時間(時給1,234~2,042円)

※担当時間数・時給については、課程・在籍研究科により変わります。

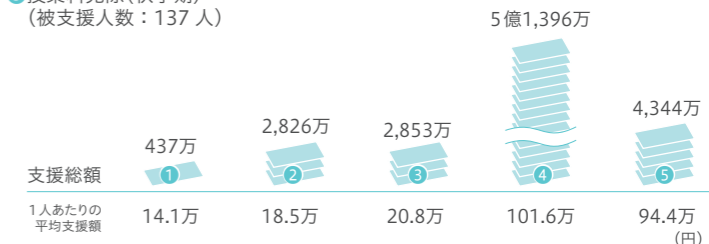
大学院教育・研究支援額の実績 ※1

- ティーチング・アシスタント(TA) (被支援人数: 167人)
- リサーチ・アシスタント(RA) (被支援人数: 211人)
- 海外派遣支援 (被支援人数: 368人)
- 日本学術振興会特別研究員研究奨励金 (被支援人数: 20人)
- 日本学術振興会特別研究員奨励費(科研費) (被支援人数: 20人)



学生生活支援額の実績 ※2

- 入学料免除 (被支援人数: 31人)
- 授業料免除(春学期) (被支援人数: 153人)
- 授業料免除(秋学期) (被支援人数: 137人)
- 日本学生支援機構奨学金(第一種) (被支援人数: 506人)
- 日本学生支援機構奨学金(第二種) (被支援人数: 46人)



奨学金

日本学生支援機構奨学金(旧日本育英会奨学金)

学業・人物ともに優秀であり、かつ経済的理由により、修学が困難であると認められる場合には、本人の意願に基づいて選考のうえ、貸与されます。

その他の奨学金

文部科学省私費留学生奨励費などの奨学金制度に採択されています。

※1 平成27年度における本学在学生に対する経済支援の概算数値。 ※2 平成27年度における本学在学生に対する経済支援の概算数値。

博士後期課程の魅力



バイオサイエンス研究科
博士後期課程 H29年3月卒業
吉川 雄樹さん

研究の醍醐味は新たな発見や面白いと感じる結果が得られたときに感じる事ができるので、学部生時代とは違った環境で研究したいという思いがありました。微生物を用いて研究がしたいと思っていたところ、奈良先端科学技術大学院大学は入学してから研究室を決める制度であると知り、自分の考えに合っているなと感じました。同時に、2年間の前期課程だけでは就職活動期間を差し引けば、実質1年の研究になりかねず、それでは納得いくまで研究ができません。進学前から後期課程進学を決めていましたし、家族からも「大学院に進むなら、後期までしっかりやれ」と応援されました。後期課程に進むと社会に出るのが遅れるので、将来の道筋が狭まるイメージがありましたが、各方面で活躍している先輩方の話を聞いて、そうでもないなと感じています。後期課程は研究期間が長いので、よりチャレンジングな研究課題に取り組みます。学会で発表したり、留学したりする機会も前期課程の学生より豊富です。ただ研究に充てられる時間が長いからといって甘えは禁物です。周囲から後期課程生だという目で見られることは、研究に妥協が入らず、いい意味でプレッシャーになっています。後期課程の研究生活で、自分がやりたいことを徹底的にやってみることが大事だと確信できました。これからも堂々と「面白い」と言える研究を続けていきたいです。



ココにやりがいを感じる

面白いと感じた研究成果を学会等で発表したとき、他の研究室からも面白いと賛同してもらえるとやりがいが倍増します。学生だけで学会を開く活動にも参加しており、修了後は研究に専念する道に進みます。意思を強く保ち、周囲を感動させられるような研究者を目指しています。



学生との実験風景

研究に対する「貪欲さ」「誠実さ」「達成する意志の強さ」、これらは研究を進めるにあたり重要なことです。私はNAISTでこの研究姿勢を学び、現職でも大いに活かしています。現在、私は東京農工大学、東北大学と共同研究を進めています。この行動力は、物質創成科学研究科の先生方が研究室の垣根を越え、学生を教育する環境により育まれました。学生が欲すれば、NAISTの先生方は答えてくださるのです。私はNAIST在学時、所属研究室以外の先生方にも研究相談をし、実験装置もお借りしました。研究協力を得るためには、自分の研究構想をしっかりと説明し、誠実に研究に取り組む

日本工業大学 機械システム学群 創造システム工学科 准教授
Profile：2009年度博士後期課程修了（物質創成科学研究科 メゾスコピック物質科学講座）

ワタシは
今、

最先端で奮闘中

情熱と誠実さを持って研究に取り組み、達成する意思の強さが研究を成功に導く

ことが重要であることを学びました。どの先生方もお忙しい中とても親切に対応してくださいました。多くの先生にご指導いただき研究を進められたことにより、研究の考え方の幅を広げ、深いものになりました。この機会をくださった指導教員の山下一郎先生に感謝致しております。情熱と誠実さを持って研究に取り組み、達成する意思の強さが研究を成功に導きます。みなさんも所属する研究室にとらわれず、ぜひ他の先生にも相談してみてください。知識の幅も広がり、多角的に物事を捉える力が養われ、現在の研究、そして将来の職に大いに役立つことに違いありません。



福田 めぐみさん

就職支援

本学では、個別指導を重視し、充実した就職支援プログラムを実施するなど、就職についてのサポートに力を入れています。

就職ガイダンス

- 平成29年度就職活動の進め方
- 自己分析・自己PR対策講座
- エントリーシート・履歴書講座
- 業界・企業研究のやり方講座
- 個人面接対策・マナー講座
- グループ面接講座
- グループディスカッション講座
- 直前対策講座



その他、個人キャリア相談、模擬エントリーシート添削、模擬試験(SPI対策テスト等)、公務員試験対策、留学生向け就職ガイダンス、就職活動Reスタート講座、業界・仕事理解講座等実施

業界・企業研究会

本学キャリア支援室では、学生と企業の接点の場を提供しています。

- 支援プログラム
- ・Career Forum
 - ・ものづくり業界研究講座
 - ・JOB FESTA
 - ・合同企業説明会

博士人材キャリア形成支援事業

本学のキャリア支援室は、博士人材(博士後期課程学生およびポストドクター)のキャリア形成支援に力点を置いた活動を行っています。

- 支援プログラム
- ・トップ座談会～企業マネジメント経験者との意見交換会～
 - ・博士後期課程向け就職ガイダンス
 - ・博士人材キャリアアップセミナー
 - ・企業交流イベント

留学生キャリア形成支援事業

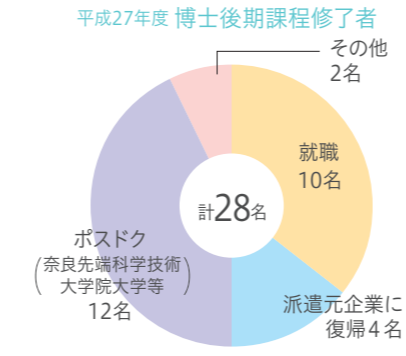
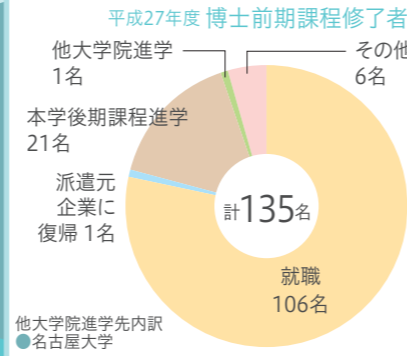
本学で学ぶ留学生(博士前期課程および後期課程学生)に対して、英語によるキャリア支援を行い、日本と母国の懸け橋となる人材づくりを行っています。

- 支援プログラム
- ・就職ガイダンス(英語)
 - ・企業就職エントリー支援(英語)
 - ・個別キャリア相談(英語)

豊富な進路

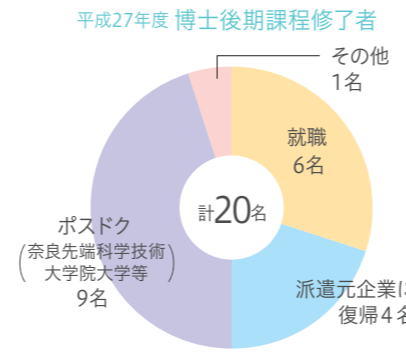
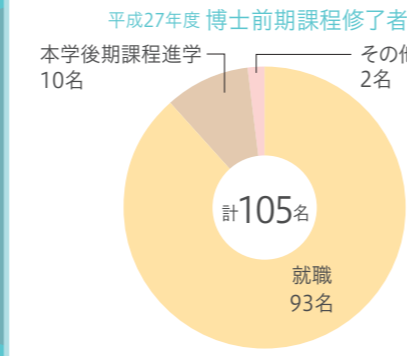
専門分野における高い評価を背景に、多くの卒業生が、官庁、国内外の一流企業、研究機関で活躍しており、幅広い進路が豊富に用意されています。

情報科学研究科



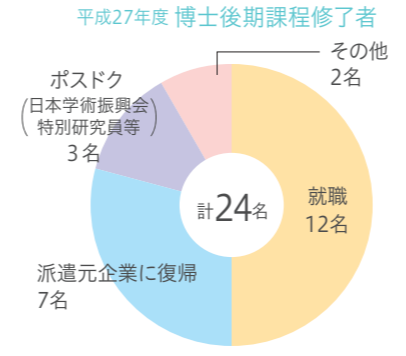
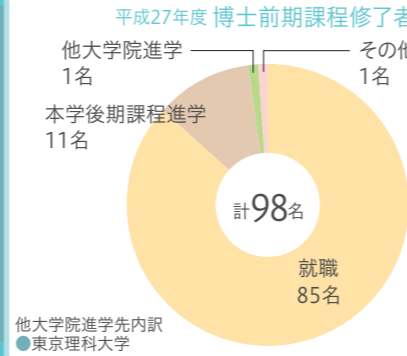
博士前期課程
就職率
99.1%
(就職希望者のうち)

バイオサイエンス研究科



博士前期課程
就職率
98.9%
(就職希望者のうち)

物質創成科学研究科



博士前期課程
就職率
100%
(就職希望者のうち)

就職先(一例)

- (株)NTTデータ
 - (株)日立製作所
 - 三菱電機(株)
 - キャノン(株)
 - 任天堂(株)
 - (株)島津製作所
 - ヤンマー(株)
 - ダイキン工業(株)
 - (株)オムロン
 - (株)朝日新聞社
 - トヨタ自動車(株)
 - ソニー(株)
 - パナソニック(株)
 - (株)デンソー
 - 日本電気(株)
 - 本田技研工業(株)
 - ソフトバンク(株)
 - ヤフー(株)
 - ローム(株)
 - 関西電力(株)
- ほか

- サントリーホールディングス(株)
 - アステラス製薬(株)
 - 中外製薬工業(株)
 - マルハニチロ(株)
 - 天野エンザイム(株)
 - (株)ファンケル
 - 小林製薬(株)
 - 鳥居薬品(株)
 - 岩谷産業(株)
 - 栗田工業(株)
 - Meiji Seika ファルマ(株)
 - 日本ハム食品(株)
 - 興人ライフサイエンス(株)
 - UHA味覚糖(株)
 - サンスター(株)
 - ユニチャーム(株)
 - ゼリア新薬工業(株)
 - (株)ノバルティスファーマ
 - (株)ハウス食品分析テクノサービス
 - トヨタ自動車(株)
- ほか

- 東日本旅客鉄道(株)
 - ソニー(株)
 - 三菱電機(株)
 - 日清食品ホールディングス(株)
 - 花王(株)
 - (株)クラレ
 - 大日本印刷(株)
 - シスメックス(株)
 - 京セラ(株)
 - 富士ゼロックス(株)
 - トヨタ自動車(株)
 - 三菱重工業(株)
 - (株)デンソー
 - キャノン(株)
 - コニカミノルタ(株)
 - 小林製薬(株)
 - 凸版印刷(株)
 - (株)島津製作所
 - ダイキン工業(株)
 - ヤマハ発動機(株)
- ほか

その他の企業は本学キャリア支援室ホームページ(<http://www.naist.jp/career/>)にて

安心の生活支援



多くの学生が
にぎわっています



大学会館

学生および教職員の厚生施設である大学会館には、食堂(300席)、喫茶室(30席)があり、学生および教職員の胃袋を支えています。また、平成28年1月には、大学会館横にコンビニエンスストアが新設され、より便利になりました。

営業時間

食堂・喫茶室
月～金曜日/10:00～21:00(オーダーストップ20:30)
土曜日/10:00～15:00(オーダーストップ14:30)
コンビニ
月～金曜日/8:00～21:00
土曜日・日曜日・祝日/9:00～15:00

ちょっと気になる

学食の人気メニュー

学食は、うどん・丼物といった気軽なものから定食(ライス・みそ汁付)・セットメニュー・持ち帰り弁当など、値段・ボリューム・栄養バランス、全てが学生思いの出来たメニューがズラリ。

和定食 550円



日替定食 500円

チキンのフリッター



夕定食 500円

ハンバーグ

ハンバーグ
おろしソース



ズラリと並ぶ小鉢からお気に入りをチョイス



学生宿舎

奈良先端大では、619戸の学生宿舎を用意しています。研究活動に十分な時間を確保するため、居住費の低廉な学生宿舎へ入居することが、時間的・経済的負担を軽減する一助となっています。また、24時間体制で研究活動をサポートするため、学生宿舎内には学内LANも配置され、宿舎にいながら電子図書館や国内外の学術研究機関へのアクセスが可能となっています。

月々の生活費(例)

収入	アルバイト	40,000円
	仕送り	40,000円
支出	住居費	10,000円 (内、共益費 6,000円)
	電気代	900円
	水道代	1,000円
	ガス代	1,000円
	食費	25,000円
	生活用品 他	5,000円
	交際費	10,000円
趣味・娯楽	5,000円	

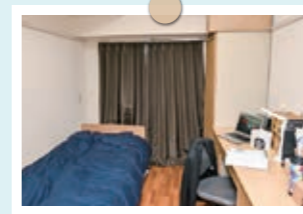


学生宿舎



宿舎まで徒歩5分
なので便利です

物質創成科学研究科
博士前期課程2年
久野 純平さん



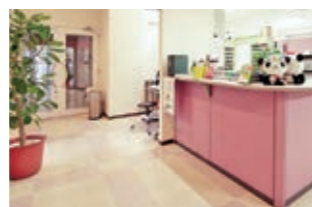
ゲストハウスせんたん

本学を来訪する国内外からの研究者をはじめ、学生や教職員も利用することのできる福利厚生施設です。宿泊施設は手頃な料金で利用することができます。また、集会室やフィットネス室が設けられています。



保健管理センター

学生および教職員の身体的、精神的健康の保持・増進をはかることを目的としています。内科医師および、看護師が常駐しており、定期健康診断、応急処置、健康相談、カウンセリング等を行っています。また、診察室、学生懇話室、休養室を設けています。



公営 駐車場	1ヶ月	1,500円
	3ヶ月	4,000円
	6ヶ月	7,500円

※定期駐車券が必要です。

学生宿舎 619戸 全戸インターネット常時接続可能(無料)



単身用居室

入居者の選考方法

入居者の選考は、主に入学試験の成績をもとに決定します。



単身用居室

平成28年度入学者に係る入居状況

博士前期課程	博士後期課程
165人 (71%)	69人 (100%)

※()は入居率(入居者/入居希望者)
※平成28年12月現在(年度途中入居者含む)

単身用	
居室数	559室
居室面積	13㎡
設備等	机、ベッド、ミニキッチン、トイレ等
共有設備	浴室、ランドリー室、ラウンジ
寄宿料(共益費込み)	月額 10,000円
光熱水料	入居者負担

※単身用の他に夫婦用、家族用の部屋もあります。



私のキャンパスライフ

通学編



バイオサイエンス研究科
博士前期課程2年

山内 理紗子さん

実家からの通学時間は1時間強。論文を読んだり、英語の課題をしたり、有効に活用しています。実験中心の生活ですが、想定していた結果が出たときや要領よくサクサクと実験が進んだときに、充実しているなと感じます。実験に集中しなければならぬときもありますが、土曜・日曜に休めるときは、アルバイトや、友人とお出かけ、学外の吹奏楽団の活動で気分転換しています。就職したら家族と離れ離れになる可能性があるので、家では家族と話す時間も大切にしています。

1Day スケジュール

07:00 起床

08:00 通学

大阪府内の実家から電車で通学しています。論文や実験資料に目を通すなど、通学時間をなるべく有効に使っています。

09:30 メールチェック、実験

研究室に行き、学生1人1台貸与されるPCで研究室の連絡事項を確認します。その対応が終われば、自分の研究の続きに取り組みます。

12:00 昼食

お弁当派です。いつもつくってくれる母に感謝しています。研究室のメンバーといっしょに食べます。

13:00 実験の続き。講義やゼミの日も

ゼミコケを使った基礎研究に取り組んでいます。成果がいつかバイオ燃料などに応用され、社会に貢献できると嬉しいです。

18:00 サークル活動

NASC(科学コミュニケーション団体)に所属。一般の方々に科学に親しんでもらえるように「科学実験教室」や「サイエンスカフェ」などイベント企画を開催しています。

20:00 大学を出る

21:30 夕食、入浴

自宅でホッとする時間。家族と話したり、研究の構想を練ったり、本を読んだりして過ごします。

24:30 就寝

My Campus Life



私のキャンパスライフ

宿舎編



物質創成科学研究科
博士前期課程2年

久野 純平さん

自分の研究をしつつ、研究室の仲間と談笑している時間が好きです。みんなとてもユニークな発想を持っているので。また研究室で行う週間報告会後の夕食やスポーツなどのイベントも楽しみにしている時間です。休日はカフェでアルバイト。仕事仲間と話したり、接客したりする時間を楽しんでいます。私にとって初めての一人暮らしですが、宿舎は研究室に近くとても便利です。不自由はほとんど感じませんし、時間的にも効率よく研究に打ち込めています。

1Day スケジュール

08:00 起床、朝食

朝食はパンやスープなどシンプルに。和食のときもあります。研究に集中できるよう、しっかり食べます。

08:45 通学

09:00 研究室

実験設備が充実している研究室で光を使った研究をしています。扱う物質が光によってどんな現象を見せるのか、新鮮な気持ちで取り組んでいます。

12:30 昼食

お弁当派。同じおかずが続くと飽きるので、できるだけ毎日違うお弁当にしています。友人と学内で食べることが多いです。

13:00 研究室

研究室の学生は20人ほど。留学生もいます。研究室ではユニークな研究や実験があちこちで行われていて、刺激になっています。

20:00 夕食、翌日の弁当作り

栄養バランスのいい食事を心掛けて自炊しています。夕食をつくるついでに、翌日の昼食(弁当)のおかずもつくった後、研究室に戻り、もうひと頑張りします。

21:00 研究室

宿舎から研究室へはわずか5分。夜間でも研究を再開でき、非常に便利です。

24:00 帰宅、入浴、読書など

研究などでいつもこの通りにはなりません。生活リズムの基本は崩さないようにしています。就寝は25:00くらいです。

My Campus Life



キャンパス周辺

奈良先端科学技術大学院大学は、生駒市北部の自然豊かなエリアにあります。市街地の喧騒は届かず、研究に集中できる環境です。近鉄線の駅まで原付バイクや路線バスなどを利用すれば、電車で大阪難波や京都へ30分強でアクセスできます。学生が利用できる駐車場代が安いと、自動車派も増えています。近鉄沿線周辺には複合商業施設やレストランなどが点在し、在学生たちはゆとりと便利さを兼ね備えた環境で研究活動に励んでいます。



MaxValu登美ヶ丘店



イオン奈良登美ヶ丘



ゆららの湯



アピタタウンけいはんな



国立国会図書館関西館



高の原中央病院



保護者からのメッセージ



情報科学研究科
博士前期課程2年
塩竈 実さん



塩竈 実さんのお母様
塩竈 佳都子さま

学部時代を過ごした大学の大学院に進学すると思っていたので、奈良先端科学技術大学院大学に進学したいと聞いたときは驚きました。理由を聞くと、将来の夢を叶えるための研究ができる、本当にやりたいことができると言い、それならばと後押ししました。実際に本人が望む研究ができていられるらしく、またチームでプロジェクトに取り組んでいるようなので、学生の中に多くの人とつながり、協力し、社会に貢献できる技術や成果を得てくれればと思います。